

市内しなの事業じぎょうの状況を お知らせしします

筑紫小学校の南側斜面の 崩壊防止措置が完了しました

筑紫小学校の南側斜面は、土砂災害発生のおそれがある場所「土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）・土砂災害警戒区域（イエローゾーン）」に指定されていたことから、災害を防ぐための対策工事を行いました。

あらかじめ竹や樹木などを伐採・除去した後に、斜面に鉄筋を挿入し、表面にコンクリート（モルタル）を吹き付けて強固に固定しました。

この対策工事により、斜面への雨水の浸透を防ぐとともに、災害を防止する効果が大きく高まりました。



▲斜面の整備により拡幅した学校敷地



▲崩壊防止措置を行い、固定された筑紫小南側の斜面

筑紫小学校の 校舎の増築を行います

筑紫小学校の児童数の増加が今後も見込まれるため、プレハブ校舎を建設し、令和5年度から使用できる予定です。

- 構造 軽量鉄骨造（プレハブ）2階建て
- 主な教室 普通教室 8教室



▲教育環境の整備のため校舎を増築します

小中学校トイレの 改修を行っています

子どもたちの教育・衛生環境の改善のため、和式トイレを洋式トイレに取り替え、併せて床を乾式化する取り組みを継続します。

令和4年度は二日市小、二日市東小、山口小（いずれも一部）と吉木小、阿志岐小、山家小、二日市北小、原田小、天拝中のトイレを改修する予定です。



▲トイレの改修を進めています

筑紫駅西口区画整理事業 筑紫原田線の整備を進めています



▲全線開通間近の筑紫原田線

筑紫駅西口区画整理事業では、道路や公園、宅地の工事が大幅に進んでいます。そうした中、事業区域内を南北に貫く「都市計画道路筑紫原田線」の工事が完了間近となりました。

この道路の開通後は、筑紫駅西口区と美しが丘・原田地区が直接結ばれることになり、周辺一帯の交通環境が改善するとともに利便性が大きく向上することになります。

児童福祉施設整備事業を進めています

児童福祉施設の増築・新設を進めています。

令和3年度は原田保育園の増築や、市内14番目となる認可保育所「いきいきほいくえん」の整備を進めました。定員150人で令和4年4月に開園します。



▲新設される認可保育所

工事期間中は、付近にお住まいの皆さん、通行の皆さんにはご迷惑をおかけします。ご理解とご協力をお願いします。

J R 二日市駅西側乗降口の新設工事に着手しています

J R 二日市駅西側乗降口の新設工事に伴う設計等が完了し、線路をまたぐ既存の通路、跨線橋（こせんきょう）の補強工事を行いました。また、駅西側乗降口の新設工事に着手しています。

J R 二日市駅西側乗降口などの整備により、天拝山・二日市温泉方面への新たな人の流れが期待できます。



▲既存の通路に西側乗降口を新設します